

事業説明シート 2 旧ガス供給所解体経費(新規)

部局課所 収入役室管財課
 総合計画 5章6節7項
 重点テーマ

<p>【 事業の目的】 旧ガス局より引継いだガス供給施設の解体を行い、公売に付すことにより当該地がもつ資産価値を発揮させる。</p>	<p>【 事業の対象】 旧ガス事業清算の一環</p>
<p>【 全体事業概要】 ・旧第一供給所(土崎港西五丁目) ガスホルダー2基、有水ホルダー1基、管理棟他15棟、10工作物の解体 ・旧第二供給所(寺内蛭根一丁目) ガスホルダー1基、有水ホルダー1基、管理棟、機械室の解体 ・境界確定、土地地積更正登記業務委託、公売に向けた不動産鑑定依頼 ・跡地の土壌検査 ・一般競争入札による公売</p>	<p>【 国県施策名】 【 国補助率】 【 県補助率】 【 起債充当率】</p>

【 期間別事業概要】

<p>前期:H15~H17 解体工完了後に、境界確定、土地地積更正登記業務委託や土壌検査を経て、一般競争入札による公売を行う。</p>	<p>後期:H18~H22</p>
--	-------------------

事業評価シート 2 旧ガス供給所解体経費(新規)

【 事業成果(アウトカム)指標】

指標					
選定理由					
計算・推計方法					
留意事項					
指標の推移	H13年度	H14年度	H15年度	H16年度	H17年度
目標					
実績					
事業成果指標・備考					

【 制度・事業の見直し(廃止)】

<p>● 無 ○ 有</p>	
----------------	--

【 民間事業との競合、事業外部の条件整備、他部局との連携】

<p>○ 問題無 ● 要配慮</p>	<p>安全を第一義に、確実な施工が見込める業者を選定すべく、技術的、専門的側面からの関係部局との密な連携が必要である。</p>
--------------------	---

【 住民ニーズ、行政需要の動向】

<p>○ 増加傾向 ● 不変 ○ 減少傾向</p>	
---------------------------	--

【 市民共生、男女共生の視点】

<p>○ 反映済 ○ 反映余地有 ● 関連せず</p>	
-----------------------------	--

【 市町合併との関連】

<p>● 関連無 ○ 関連有</p>	
--------------------	--

【 市が今行う必要性】

<p>○ 無 ● 有</p>	<p>ガス抜き等の安全措置はしているものの、かつての危険物取扱施設としての性格上、解体の見通しを早めに示すなど、近隣住民への配慮が必要である。</p>
----------------	---

